

## 数学 I・A 第 4 問

9 枚のカードから 5 枚のカードを同時に取り出す方法は

$${}_9C_5 = {}_9C_4 = \frac{9 \cdot 8 \cdot 7 \cdot 6}{4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1} = \text{アイウ} 126 \text{ (通り)}$$

(1) 5 のカードがある取り出し方は、5 以外のカードから 4 枚と 5 のカードを取り出す場

合であるから  ${}_8C_4 = \frac{8 \cdot 7 \cdot 6 \cdot 5}{4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1} = \text{エオ} 70 \text{ (通り)}$

5 のカードがない取り出し方は、5 以外のカードから 5 枚を取り出す場合であるから

$${}_8C_5 = {}_8C_3 = \frac{8 \cdot 7 \cdot 6}{3 \cdot 2 \cdot 1} = \text{カキ} 56 \text{ (通り)}$$

**別解** (5 のカードがない取り出し方)

すべての取り出し方から、5 のカードがある取り出し方を除いたものであるから

$$126 - 70 = 56 \text{ (通り)}$$

(2) 得点が 0 点となるのは、5 のカードがない場合であるから、その確率は

$$\frac{56}{126} = \frac{\text{ク}4}{\text{ケ}9}$$

得点が 1 点となるのは 5 が一番小さい場合であるから、そのような取り出し方は、5, 6, 7, 8, 9 のカードを取り出す 1 通りのみである。

よって、求める確率は  $\frac{\text{コ}1}{\text{カシス}126}$

得点が 2 点となるのは 5 が 2 番目に小さい場合であるから、そのような取り出し方は、5 のカードと、1 ~ 4 のカードから 1 枚、6 ~ 9 のカードから 3 枚取り出す場合であり

$${}_4C_1 \times {}_4C_3 = 16 \text{ (通り)}$$

よって、求める確率は  $\frac{16}{126} = \frac{\text{セ}8}{\text{ソタ}63}$

得点が 3 点となるのは 5 が 3 番目に小さい場合であるから、そのような取り出し方は、5 のカードと、1 ~ 4 のカードから 2 枚、6 ~ 9 のカードから 2 枚取り出す場合であり

$${}_4C_2 \times {}_4C_2 = 36 \text{ (通り)}$$

よって、求める確率は  $\frac{36}{126} = \frac{\text{チ}2}{\text{ツ}7}$

また、得点が 4 点となる取り出し方は得点が 2 点となる場合と同じ数だけあり、得点が 5 点となる取り出し方は得点が 1 点となる場合と同じ数だけある。

ゆえに、得点が 4 点となる確率は  $\frac{16}{126}$ 、得点が 5 点となる確率は  $\frac{1}{126}$

したがって、得点の期待値は

$$0 \times \frac{56}{126} + 1 \times \frac{1}{126} + 2 \times \frac{16}{126} + 3 \times \frac{36}{126} + 4 \times \frac{16}{126} + 5 \times \frac{1}{126} = \frac{210}{126} = \frac{\text{テ}5}{\text{ト}3}$$